

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部文化振興局
	19053-1	指定文化財維持管理費	室名	まちなみ文化財室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	04:歴史文化の継承	務	款 教育費
施策体系	施策の方向	03:文化財の保存・活用	科	項 社会教育費
	戦略プロジェクト		目	目 文化財保護費

② 目的・概要	対象	市民・文化財所有者
	目的	亀山市文化財保護条例に基づき、市域に所在する指定文化財の適切な保護を図る。
概要	市が所有管理する指定文化財等を適切に維持管理する。	

		27年度	28年度
③ 指標	① 名称	一般公開している市が所有している指定文化財等の数	計画値
	補足		実績値
			単位
		8	8
		件	件
②	名称	民間主催行事等による施設の公開回数(行事数)	計画値
	補足		実績値
			単位
		6	6
		回	回
③	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画		年度実績		
④ 事業の計画・実績			<ul style="list-style-type: none"> ・旧館家住宅に施設管理人を常置し、亀山城周辺の文化財公開施設(旧亀山城多門櫓、加藤家屋敷跡等)の管理とともに公開を行った。 ・屋外の文化財等についても、除草等を行って、見学者の利用に供した。 ・文化財所有者等が行った文化財保存事業に対し補助金の交付を行った。 ・文化財事業補助金交付実績 4件 958,000円 中町三番町山車保存修理事業 中町4番町山車用品修理事業 木崎山車用品修理事業 慈恩寺発電機修理事業(国重文木造 阿弥陀如来立像消防設備関係) 	
	事業費	計画額	予算額	決算額
	国庫支出金		5,979	0
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源		17,980	11,958
	再掲	翌年度への繰越額		11,959
		前年度からの繰越額		0
		総人件費		① 2,197
	総コスト		⑥ 14,155	
		人件費	総人件費 ① 2,197	
			一般職員人件費 ② 2,197 平均給与額×③	
			所要人員 ③ 0.30	
			臨時職員人件費 ④	
			受益者負担額 ⑤	
			受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥	

【事業の成果】	市が所有管理する文化財の管理は、市の義務とされるものであり、これらを適切に維持管理するとともに公開等を行うことにより、市民の関心が高まった。保存団体等が行う文化財保護事業を支援することで、文化財の保護を図った。	総合判定
		B
		まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】 市が所有管理する文化財の増加に伴い、十分に管理が行き届かない場面や、公開を躊躇する場面が生まれている。施設の公開を進めていく上で、維持管理・運営等の担い手の育成の必要がある。指定文化財所有者から、文化財の維持管理、伝承等に係る要望が多く、その要望に応えられない部分もある。
---------	--

【改善の方向性】	複数の施設をまとめて、効率的・効果的に管理を実施するとともに、管理マニュアルの整備(見直しや新規作成)等により管理の質を高めていく。 施設を公開し、維持管理・運営していく上で、民間との協働を取り入れ、公開の機会を増やしていく。 指定文化財所有者の保存事業実施意向の把握に努め、計画的に保護事業を進めていく。
----------	---

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: まちなみ文化財室長 山口 昌直
--------------	---------	--------------------------